



沖縄電力本店構内に設置されたサテライト施設



山根理社長

どのブランド米を使い分ける。とはいえ、ガスの熱量が安定しないことには炊き上がりにムラが出てしまう。山根社長は「導管を通して直接天然ガスを供給できるということで、沖縄電力さんにお願することにしました」と振り返る。武蔵野沖縄が使用している天然ガスは、沖縄グループの㈱プログレッシブエナジー（以下PEC）が沖縄電力本店構内に設置した「牧港天然ガス供給センター（サテライト施設）」から、約700mのガス導管を通して供給されている。工場が立地するエリアは都市ガス供給

県内のセブンイレブンに並ぶデ
イリー商品の製造を一手に担う
株式会社武蔵野沖縄。離島県であ
る沖縄に全国水準の商品を提供
するため、同社はどのような取り
組みを行っているのか。本社工場
を訪ねて、独自の取り組みと質
の高い商品作りに欠かせない天然
ガスの役割について話を聞いた。

天然ガスを使って美味しいデイリー商品を提供

株式会社武蔵野沖縄（浦添市）

高品質で大量の調理に天然ガスを採用

昨年7月11日の14店舗同時出店以来、順調に店舗数を増やしているセブンイレブン・沖縄。食の安全・安心と、おいしさにこだわったオリジナル商品が人気である。その多くのこだわりを商品としてカタチにしているのが株式会社武蔵野沖縄（山根理社長）だ。



山口貴嗣工場長

網が整備されていないが、沖縄電力とPECが協力して設備構築を行ったことで、都市ガスと同等の利用環境を実現した。山口貴嗣工場長は「沖縄電力さんに天然ガスの熱量と圧力が一定になるように調整いただいたので、お米が持つ本来の美味しさを提供することができました」と感謝する。

万全の体制で県民の期待に応える

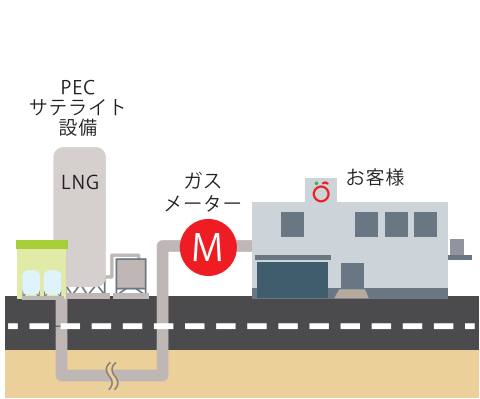
セブンイレブン・沖縄は進出から5年後となる2024年までに、250店舗の出店を目指している。順調に推移すれば、人口10万人当たりのコンビニ店舗数は56・3店と全国2位に浮上する。山口工場長は「現在60の炊飯機で対応していますが、250店舗となるととても追いつきません。さらに大きな炊飯機の導入も視野に入れながら、製造能力のアップを進めていきたい」と将来を見据える。エンジニアリング部の鉄本優司主任は「店舗数の増加に伴いエネルギー使用量が増えてくる。より効率的なエネルギー利用と工場の安定稼働のために、自家発電設備や空調への天然ガス利用の可能性についても



1. 延べ床面積約1万6000平方メートルを誇る、地上3階建ての本社工場
2. 工場に設置された3台の蒸気ボイラー
- 3・4. こだわりのデイリー商品
5. おにぎり製造ライン
6. 調理/パン製造ライン
7. 一度に80キログラムの焼きそばを調理する「ロータリーシェフ」



武蔵野グループの理念をバックに記念撮影



PEC供給センター方式



鉄本優司エンジニアリング部主任

検討していきたい」と、将来のエネルギー転換にも期待を込める。「天然ガスは他のエネルギーと比較してCO2の排出量も少ないですから、工場の製造能力が上がっても環境に優しいのも特長だと思っています」
今後の展望について山根社長は「いくら製造量が増えても品質が伴わなければ意味がありません。最終的に品質で圧倒していくために、沖縄電力さんには引き続き電気と天然ガスの安定供給をお願いしたい。県民の皆さまの大きな期待に応えられるよう、万全の態勢で取り組んでいきます」と力強く抱負を述べた。

衛生管理が徹底された工場では、米飯類、調理パン、麺類、惣菜、サラダなど

デイリー商品の調理から盛り付け加工までが一貫して行われている。大量の炒め物が調理可能な釜では約80キログラムの焼きそばを高火力で一気に調理しており、その隣では煮込み用の鍋やロースター、フライヤーで様々な総菜が作られる。一度に約18キログラムの米を炊飯可能な大

型炊飯機が60機並ぶ炊飯室では、おにぎりや弁当などデイリー商品の製造に特に欠かせない大量のご飯が、ふっくら美味しく炊き上がる。こうした商品を高品質かつ大量に製造するには、安定して高い熱量を維持できるエネルギーが必要となる。そこで同社はエネルギー源に天然ガスの採用を決めた。

導管供給で都市ガスと同等の利用環境を実現

こだわりの美味しいご飯を沖縄の人たちにも味わってもらおうと、同社では最新の炊飯設備を導入した。使用する米もメニューに合わせてコシヒカリな

お客さまのニーズに合った最適なエネルギーをご提案します。

沖縄電力グループでは、電気と天然ガスの最適な組み合わせをご提案し、エネルギーを通じた事業運営の最適化や安定化によりお客さまを支援してまいります。

エネルギー診断から、ファイナンスサポート、システム設計・施工まで、エネルギーの利用に関するあらゆるニーズにワンストップで対応しますので、**省エネ・省CO2への取り組み、エネルギーコストの低減**等でお困りの際は、下記問い合わせ先までご一報ください。

沖縄電力(株) 法人営業部 法人提案グループ

〒901-2602 浦添市牧港5丁目2番1号
☎0120-586-391 内線3485～3490

いーわじゃ

検索



私たちに任せください！